

4. 受講受付定員 20名 (定員に達し次第締め切ります。)

5. 講習科目

学 科	① 荷役に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識	4時間
	② 運転に必要な力学に関する知識	2時間
	③ 関係法令	1時間
実 技	① 走行の操作	20時間
	② 荷役の操作	4時間
	※第1コースの場合は②のみの実技となります。	

6. 受講申込及び受講料納入

受講申込書に下記書類を添え、(一社)中野労働基準協会へお申込みください。

〒383-0013 中野市大字中野1863-1 電話:0269-22-2255 FAX:0269-23-0729

申込書は郵送、受講料・教材費は振込でも受付けます。(振込先:八十二長野銀行中野支店 普通預金 381906)

- ① 写真1枚(縦 3cm × 横 2.5cm) を申込書に貼付して下さい。
 - ◆申請前6ヶ月以内のもの ◆写真専用紙のもの
 - ◆正面、脱帽、上三分身、背景無地 ◆裏面に氏名、撮影年月日、受講種目名を記入
- ② 受講申込書に該当する免許証の写しや修了証の写しを添付してください。経験証明を必要とする方は、特別教育修了証又は特別教育実施記録の写し及び事業主の業務従事経験証明書が必要になります。
- ③ 受講料・教材費
- ④ 外国籍の方(日本語の理解力が十分な方に限る)は、在留カード、旅券、住民票、特別永住者証明書のいずれかの写しを添付して下さい。
- ⑤ 旧姓・通称等を修了証に併記をご希望の方は公的な証明書のコピーを添付して下さい。

7. 当日の持参品

【学 科】 筆記用具 受講票 昼食

【実 技】 作業着 安全な靴 軍手 雨具 ヘルメット(ある方は持参) 長めの靴下(ズボンの裾を入れる)
墜落制止用器具(安全帯) 印鑑(講習等最終日の修了証交付時に使用、なおサインでも可) 昼食

8. 受講にあたっての注意事項

- ・全日程とも講習開始時刻に遅刻した場合には、理由の如何を問わず講習時間が不足するため受講できません。
- ・講習開始後に受講することを辞退された場合には受講料金の返金はできません。
- ・迷惑行為等、講習に支障が生ずる行為があった場合には、お帰りいただくとともに不合格となります。

9. 助成金制度を活用される皆様へ

- ・「人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)(旧:建設労働者確保育成助成金)」が受けられます。
 - ※ 制度のご利用には受講後の証明が必要になります。
申請に必要な証明書・カリキュラムは、中部労働技能教習センターに郵送すれば押印・同封の上、返送されます。
 - ※ 支給申請には条件等が定められています。
また、年度途中でも制度の改正等がある場合がありますので、詳細をご確認ください。
- ・助成金についてのお尋ねは、
〒380-0935 長野市中御所1-22-1 厚生労働省 長野労働局
職業安定部 職業対策課 雇用指導部 ☎026-226-0866
なお、「人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)」は、事業主の方から直接「職業対策課」へ連絡し、助成金申請に関する書類を取り寄せ手続きを行ってください。